

# JESCO 豊田PCB廃棄物処理事業だより(No.240)

## 1. PCB廃棄物の処理事業を終了しました

豊田PCB処理事業所は、平成17年に操業を開始し19年間に渡りPCB廃棄物の適正処理を進めてきました。本年1月19日に最後のPCB廃棄物を受入れ、2月16日に無害化処理、3月21日にはPCB処理残渣を搬出してPCB廃棄物処理事業を終了しました。

これまで、地域の皆様を始め多くの関係者のご理解とご協力を賜り、ここに厚く御礼申し上げます。

PCB廃棄物の処理実績は、試運転物や事業エリア間の移動を含め変圧器類が2,493台、コンデンサー類が79,136台、廃PCB油が2,314本/約210トン、及び保管容器が3,244箱で、純PCB油として約2,400トンの無害化処理を行いました。

### 豊田PCB処理事業所の処理実績

| 区域名称             | 保管者数          | 事業場数          | 変圧器台数         | コンデンサー台数       | 廃PCB          |                  | 保管容器          |
|------------------|---------------|---------------|---------------|----------------|---------------|------------------|---------------|
| 豊田市              | 300           | 313           | 10台           | 6,606台         | 63本           | 268kg            | 389箱          |
| 愛知県              | 2,682         | 2,823         | 343台          | 13,998台        | 394本          | 29,129kg         | 533箱          |
| 名古屋市             | 1,742         | 1,840         | 450台          | 9,230台         | 556本          | 31,347kg         | 462箱          |
| 豊橋市              | 299           | 326           | 2台            | 1,199台         | 59本           | 356kg            | 53箱           |
| 岡崎市              | 208           | 232           | 28台           | 982台           | 15本           | 330kg            | 82箱           |
| 一宮市              | 172           | 192           | 0台            | 548台           | 5本            | 9kg              | 13箱           |
| 岐阜県              | 1,488         | 1,565         | 117台          | 5,198台         | 85本           | 146kg            | 233箱          |
| 岐阜市              | 342           | 373           | 47台           | 993台           | 64本           | 55kg             | 35箱           |
| 静岡県              | 1,992         | 2,083         | 104台          | 9,313台         | 268本          | 19,547kg         | 693箱          |
| 静岡市              | 581           | 630           | 48台           | 2,387台         | 91本           | 9,377kg          | 69箱           |
| 浜松市              | 557           | 592           | 956台          | 9,852台         | 119本          | 20,679kg         | 166箱          |
| 三重県              | 1,223         | 1,329         | 384台          | 13,357台        | 511本          | 98,617kg         | 475箱          |
| 小計:(4県8市)        | 11,586        | 12,298        | 2,489台        | 73,663台        | 2,230本        | 209,860kg        | 3,203箱        |
| 大阪事業エリア          | 5             | 27            | -             | 4,987台         | -             | -                | -             |
| 北九州事業エリア         | 271           | 273           | 4台            | 486台           | 84本           | 9kg              | 41箱           |
| <b>豊田事業所総処理量</b> | <b>11,862</b> | <b>12,598</b> | <b>2,493台</b> | <b>79,136台</b> | <b>2,314本</b> | <b>209,869kg</b> | <b>3,244箱</b> |

\*廃PCB処理重量は、小数点以下を四捨五入しています。



3月21日にPCB廃棄物処理事業の終了を記念して、運搬車両とJESCO及び運転会社等の社員が写真撮影を行いました。

また、昨年7月に着手したコンデンサー自動解体エリアの解体撤去工事も順調に進んでおり、4月以降は、当事業所の解体撤去に専念し、600日以上続けている無事故・無災害を継続して、安全第一で計画的に解体撤去工事を進めてまいります。

## 2. 総合防災訓練の実施

3月14日に東南海トラフ地震(熊野灘沖、震度6弱)発生を想定した総合防災訓練を実施しました。

訓練では人的被害を最小限に止めるため、緊急地震速報システムを使い、地震の強い揺れが到達するまでの僅かな時間(約30秒)に、窓ガラスや棚から離れ机の下に入るなど、自分自身の身を守る安全行動訓練を実施しました。



(人員点呼による安否確認)

地震の揺れが収まった後は、全員がヘルメットを着用し、避難場所に避難して人員点呼による安否確認を行いました。

安否確認後は、速やかに防災対策本部と現地指揮本部を設置しました。

同時にパトロール班を編成して火災の発生とPCB漏洩の有無、外周や設備の被害状況の把握など緊急時対応マニュアルに沿った減災活動訓練を実施しました。



(防災対策本部の設置)

## 3. 事業だより創刊から20年

豊田PCB廃棄物処理事業だよりは、平成16年5月の創刊から毎月発行し、この240号で満20年を迎えました。

創刊号では、豊田市との「環境保全協定」の締結や、起工式など当施設の建設準備の様子が紹介されています。また、10年後の120号では、豊田事業部会と豊田市安全監視委員会が紹介され、漏洩防止対策や処理促進工事等について、意見を伺ったことなどを伝えています。

なお、弊社HPで当事業所の事業だより全号を掲載していますのでご覧ください。

今後も解体撤去の状況をお伝えするなど、できる限り発行を続けてまいります。



創刊号  
(H16.5)



120号  
(H26.4)



デジ丸

中間貯蔵・環境安全事業株式会社 (JESCO)

豊田PCB処理事業所 電話: 0565-25-3110 FAX: 0565-24-0543

【豊田PCB処理事業HP】 <https://www.jesconet.co.jp/facility/toyota/index.html>

問合せ先

アザラシのびーちゃん

